

第87期末（2024年5月15日）

基準価額 7,589円

純資産総額 778百万円

第86期～第87期
(2023年11月16日～2024年5月15日)

騰落率 6.1%

分配金合計 40円

(注) 騰落率は分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

ニッセイ／パトナム・ ユーロインカムオープン

追加型投信／海外／債券

運用報告書（全体版）

作成対象期間：2023年11月16日～2024年5月15日

第86期（決算日 2024年2月15日）

第87期（決算日 2024年5月15日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン」は、このたび第87期の決算を行いました。

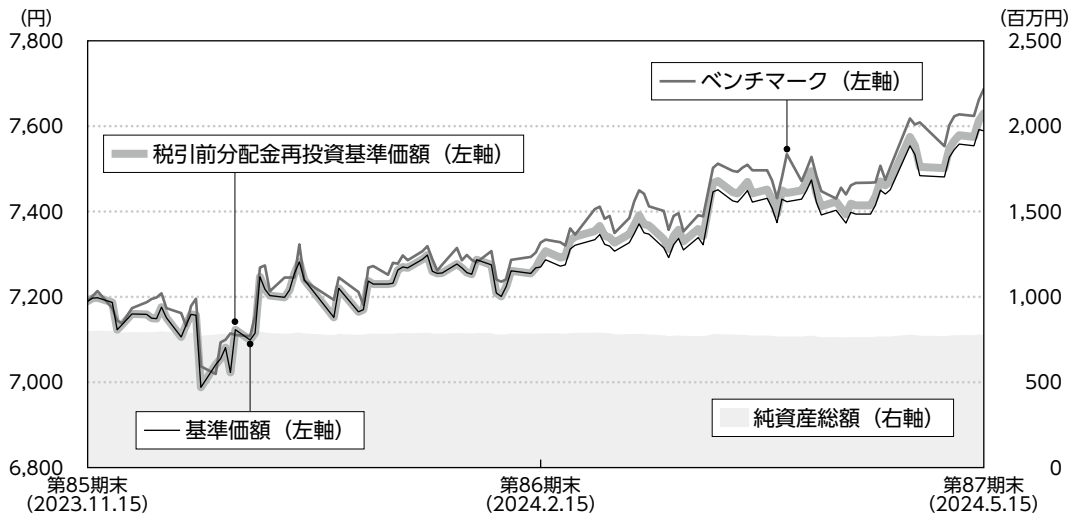
当ファンドは、「ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド」受益証券への投資を通じて、実質的に主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に投資することにより、セクター・銘柄を選択し、幅広く分散投資することで、中長期的に安定した収益の確保および信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用経過

2023年11月16日～2024年5月15日

基準価額等の推移



第86期首	7,190円	既払分配金	40円
第87期末	7,589円	騰落率 (分配金再投資ベース)	6.1%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) ベンチマークはブルームバーグ汎欧州総合インデックス (円換算ベース) で、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。なおベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・12月上旬から当作成期末にかけて、日銀の金融政策決定会合において金融政策の大きな変更が実施されなかったことやS & Pグローバルが公表する4月のユーロ圏のHCOB総合購買担当者景気指数 (PMI) において製造業・サービス業の景況感の改善が確認されたことから、ユーロ高円安基調で推移したこと

<下落要因>

- ・当作成期初から12月上旬にかけて、欧米政策金利がピークに達したとの見方からユーロ安円高となったことと世界的な円高の流れを受けてイギリス・ポンド安円高となったこと

1万口当たりの費用明細

項目	第86期～第87期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	46円	0.629%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は7,301円です。
(投信会社)	(26)	(0.355)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(18)	(0.246)	購入後の情報提供、運用報告書各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	1	0.017	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.012)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.005)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.000)	<ul style="list-style-type: none"> ・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	47	0.646	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

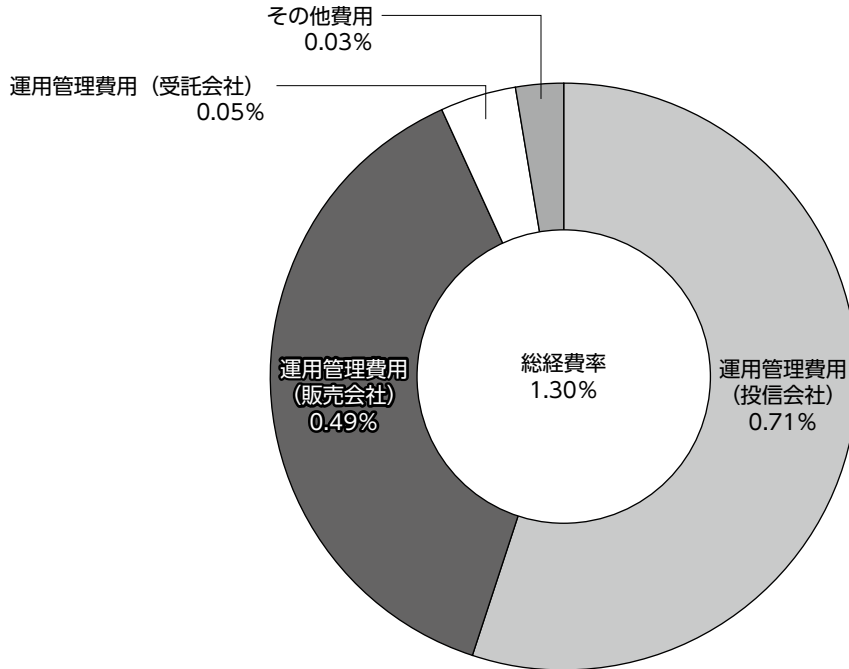
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.30%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

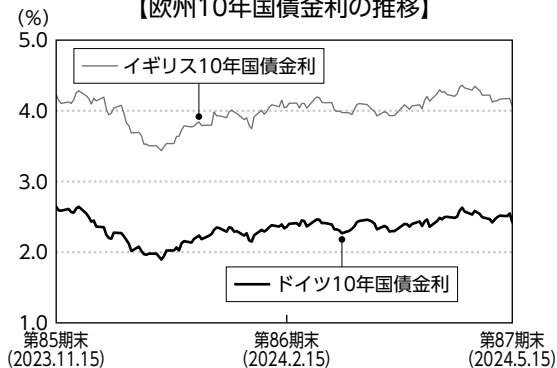
(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

投資環境

■ 欧州債券市況

【欧州10年国債金利の推移】



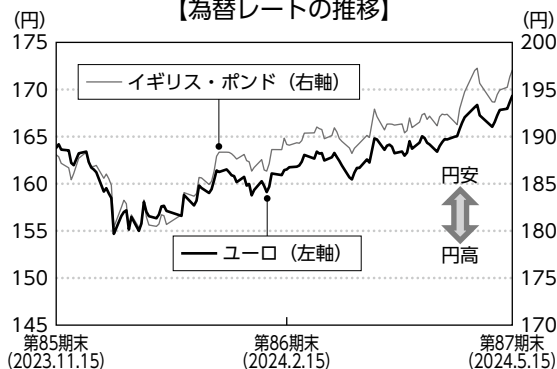
(注) ブルームバークのデータを使用しています。

ドイツ10年国債金利は当作成期を通じてみるとおおむね同水準となりました。当作成期初から12月末にかけては、中東情勢の悪化により投資家のリスク回避姿勢が強まったことを受けて金利は低下しました。年明け以降は欧州中央銀行（ECB）高官による早期利下げをけん制する発言や米金利の上昇に追随するかたちで金利は再び上昇しました。当作成期末にかけては、4月に発表された欧州各国の消費者物価指数（CPI）が国によってまちまちな結果となったことを受けて、金利は上下したものの水準は大きく変化しませんでした。

イギリス10年国債金利は当作成期を通じてみるとおおむね同水準となりました。当作成期初から12月末にかけては、イングランド銀行（BOE：中央銀行）の利上げの終了が意識されたことを受けて金利は低下基調で推移しました。当作成期末にかけては、ECB高官による早期利下げをけん制する発言などから金利が上昇する場面があったものの、強弱材料が入り乱れる中、横ばいで推移しました。

■ 欧州為替市況

【為替レートの推移】



(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

ユーロ／円相場は当作成期を通じて見るとユーロ高円安となりました。当作成期初から12月上旬にかけては、欧米政策金利がピークに達したとの見方からユーロ安円高となりましたが、年が明けるとECBの早期利下げ観測が後退し、ユーロ高円安が進行しました。当作成期末にかけては、日銀の金融政策決定会合において金融政策の大きな変更が実施されなかったことや、S&Pグローバルが公表する4月のユーロ圏のPMIにおいて製造業・サービス業の景況感の改善が確認されたことからユーロ高円安基調で推移しました。

イギリス・ポンド／円相場は当作成期を通じて見るとイギリス・ポンド高円安となりました。当作成期初から12月下旬にかけて、世界的な円高の流れを受けてイギリス・ポンド安円高基調で推移しました。1月から3月にかけては、日銀の追加利上げ観測の後退からイギリス・ポンド高円安となりました。当作成期末にかけても、日銀が追加利上げを見送ったことから、イギリス・ポンド高円安基調で推移しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に分散投資することで、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努め、中長期的な信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

当マザーファンドのポートフォリオの内容については、運用委託先であるザ・パトナム・アドバイザーズ・カンパニー・エルエルシーのデータに基づき作成しています（一部データを除きます）。

当作成期末の保有債券は、組入比率の高い順に国債（54.9%）、投資適格社債（41.9%）、エマージング債券（0.7%）としています。投資適格社債の組み入れを対ベンチマーク比で多めの配分とした一方、政府・国際機関債等を少なめの配分としました。前作成期末と比較すると投資適格社債や国債の配分を引き上げました。

当作成期のデュレーションは対ベンチマーク比で中立近辺に調整し、平均格付は前作成期末より引き続き「A格」としています。

(注1) 比率は外貨建資産に対する評価額比です。

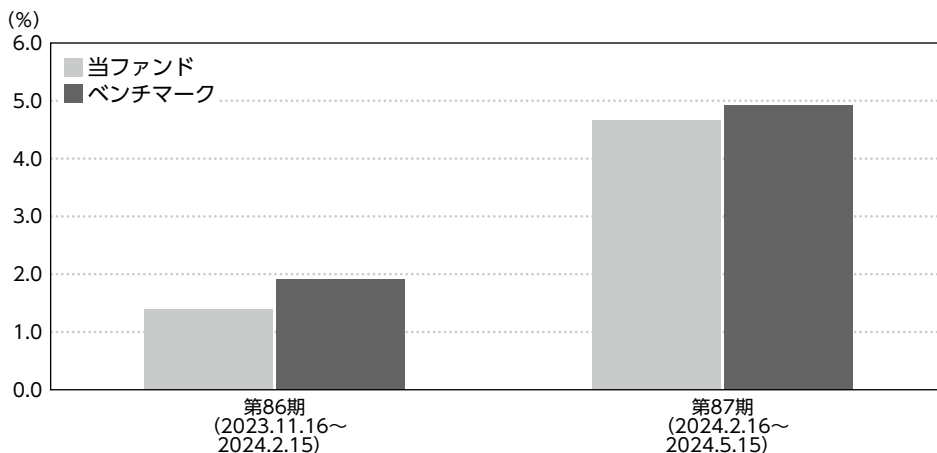
(注2) デュレーションとは、債券投資におけるリスク度合いを表す主要な指標の一つで、金利変動に対する債券価格の反応の大きさ（リスクの大きさ）を表します。デュレーションが長いほど、金利変動に対する債券価格の反応は大きくなります。以下同じです。

(注3) 原則として格付はムーディーズ社、S & P社、フィッチ社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。

*ベンチマークはブルームバーグ汎欧州総合インデックス（円換算ベース）です。ベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

ベンチマークとの差異



当作成期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+6.1%となり、ベンチマーク騰落率(+6.9%)を下回りました。

これはマザーファンドにおいて、12月の欧州金利低下局面にデュレーションをやや短期化していたことなどがマイナスとなったことや、当ファンドにおいて信託報酬等の費用を控除した影響などによるものです。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第86期	第87期
	2023年11月16日~2024年2月15日	2024年2月16日~2024年5月15日
当期分配金（税引前）	20円	20円
対基準価額比率	0.27%	0.26%
当期の収益	20円	20円
当期の収益以外	-	-
翌期繰越分配対象額	135円	156円

(注1) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に投資することにより、セクター・銘柄を選択し、幅広く分散投資することで、中長期的に安定した収益の確保および信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。

■マザーファンド

欧州経済については、ユーロ圏の2024年1－3月期の実質域内総生産（GDP）成長率（改定値）は、+0.3%と3四半期ぶりにプラスになりました。金融政策については、ECBは4月の理事会において、5会合連続で政策金利の据え置きを決定しており、引き続き動向を注視していきます。

今後の運用については、金利変動リスクの大きさを示すデュレーションは、ベンチマーク対比で現在は中立近辺に調整していますが、市場動向に応じて調整します。国・地域別配分は、ベンチマーク対比で現在はスイス、イギリス等を多め、ベルギー、フランス等を少なめとしています。債券種別配分は、ベンチマーク対比で引き続き、投資適格社債の組み入れを多め、政府・国際機関債等の組み入れを少なめとする方針です。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第87期末 2024年5月15日
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

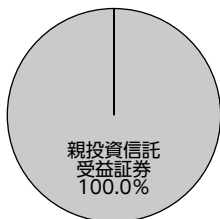
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

純資産等

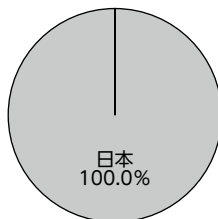
項目	第86期末 2024年2月15日	第87期末 2024年5月15日
純資産総額	785,256,127円	778,850,576円
受益権総口数	1,080,157,605口	1,026,300,170口
1万口当たり基準価額	7,270円	7,589円

(注) 当作成期間（第86期～第87期）中における追加設定元本額は46,360,698円、同解約元本額は131,769,461円です。

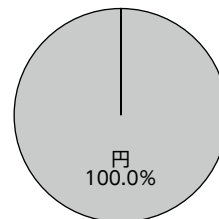
資産別配分



国別配分



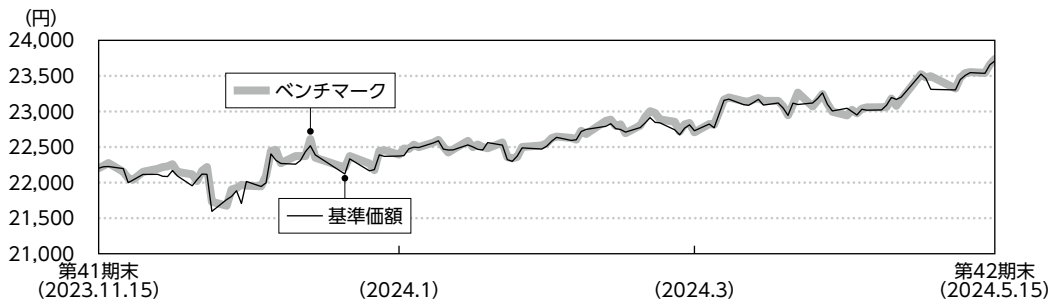
通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年5月15日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■ 上位銘柄

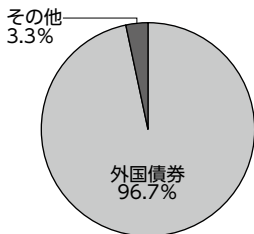
銘柄名	通貨	比率
BUONI POLIENNALI DEL TES 6.5% 2027/11/1	ユーロ	4.3%
JPMORGAN CHASE & CO 2.875% 2028/5/24	ユーロ	3.9
UK TREASURY 3.25% 2044/1/22	イギリス・ポンド	3.8
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND 2.5% 2044/7/4	ユーロ	3.6
ING GROEP NV 1.625% 2029/9/26	ユーロ	3.5
CITIGROUP INC 1.5% 2028/10/26	ユーロ	3.3
UK TREASURY 0.375% 2026/10/22	イギリス・ポンド	3.0
FRANCE (GOVT OF) 0.0% 2030/11/25	ユーロ	2.8
UBS GROUP AG 0.625% 2033/2/24	ユーロ	2.7
FRANCE (GOVT OF) 0.5% 2029/5/25	ユーロ	2.7
組入銘柄数		71

■ 1万口当たりの費用明細

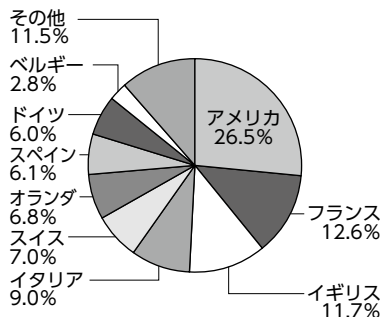
2023.11.16～2024.5.15

項目	金額
その他費用 (保管費用)	3円 (3)
(その他)	(0)
合計	3

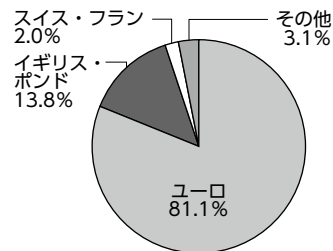
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2024年5月15日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考)	ベンチマーク	期中 騰落率	債券 組入比率	純資産 総額
				基準価額+ 累計分配金				
	円	円	%	円		%	%	百万円
78期(2022年 2月15日)	6,864	30	△4.8	15,999	22,864	△4.5	93.9	813
79期(2022年 5月16日)	6,681	30	△2.2	15,846	22,214	△2.8	96.1	788
80期(2022年 8月15日)	6,641	30	△0.1	15,836	22,390	0.8	95.6	778
81期(2022年11月15日)	6,444	30	△2.5	15,669	21,891	△2.2	96.5	753
82期(2023年 2月15日)	6,290	20	△2.1	15,535	21,407	△2.2	95.6	734
83期(2023年 5月15日)	6,542	20	4.3	15,807	22,280	4.1	96.4	760
84期(2023年 8月15日)	6,928	20	6.2	16,213	23,770	6.7	96.2	789
85期(2023年11月15日)	7,190	20	4.1	16,495	24,806	4.4	95.3	799
86期(2024年 2月15日)	7,270	20	1.4	16,595	25,280	1.9	96.1	785
87期(2024年 5月15日)	7,589	20	4.7	16,934	26,522	4.9	96.7	778

(注1) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配落)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注5) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

	年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	債券 組入比率	
第86期	(期首)	円	%		%	%	
	2023年11月15日	7,190	—	24,806	—	95.3	
	11月末	7,176	△0.2	24,869	0.3	95.3	
	12月末	7,240	0.7	24,971	0.7	96.2	
	2024年 1月末	7,257	0.9	25,179	1.5	96.1	
	(期末)	2024年 2月15日	7,290	1.4	25,280	1.9	96.1
第87期	(期首)	2024年 2月15日	7,270	—	25,280	—	96.1
	2月末	7,319	0.7	25,495	0.9	96.7	
	3月末	7,422	2.1	25,864	2.3	96.1	
	4月末	7,554	3.9	26,283	4.0	96.2	
	(期末)	2024年 5月15日	7,609	4.7	26,522	4.9	96.7

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2023年11月16日～2024年5月15日

	第86期～第87期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	千口 14,976	千円 33,546	千口 46,519	千円 105,043

(注) 単位未满是切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2023年11月16日～2024年5月15日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2024年5月15日現在

種類	第85期末	第87期末	
	口数	口数	評価額
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	千口 360,041	千口 328,499	千円 778,871

(注1) 単位未满是切り捨てています。

(注2) 当作成期末におけるニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド全体の口数は401,780千口です。

投資信託財産の構成

2024年5月15日現在

項目	第87期末	
	評価額	比率
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	千円 778,871	% 99.3
コール・ローン等、その他	5,284	0.7
投資信託財産総額	784,156	100.0

(注1) 外貨建資産は、当作成期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお5月15日における邦貨換算レートは、1米ドル156.53円、1イギリス・ポンド197.04円、1スイス・フラン172.69円、1デンマーク・クローネ22.70円、1ノルウェー・クローネ14.49円、1スウェーデン・クローナ14.47円、1ポーランド・ズロチ39.675円、1ユーロ169.33円です。

(注2) ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（950,583千円）の投資信託財産総額（957,545千円）に対する比率は99.3%です。

(注3) 評価額の単位未满是切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年2月15日) (2024年5月15日)現在

項目	第86期末	第87期末
(A) 資産	791,342,980円	784,156,522円
コール・ローン等	2,365,031	2,300,957
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド(評価額)	785,275,923	778,871,619
未収入金	3,702,026	2,983,946
(B) 負債	6,086,853	5,305,946
未払収益分配金	2,160,315	2,052,600
未払解約金	1,401,848	821,607
未払信託報酬	2,502,972	2,410,823
その他未払費用	21,718	20,916
(C) 純資産総額(A - B)	785,256,127	778,850,576
元本	1,080,157,605	1,026,300,170
次期繰越損益金 △	294,901,478	247,449,594
(D) 受益権総口数	1,080,157,605口	1,026,300,170口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,270円	7,589円

(注1) 当作成期首元本額 1,111,708,933円
 当作成期中追加設定元本額 46,360,698円
 当作成期中一部解約元本額 131,769,461円

(注2) 元本の欠損
 当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は247,449,594円です。

損益の状況

(第86期 2023年11月16日～2024年2月15日)
(第87期 2024年2月16日～2024年5月15日)

項目	第86期	第87期
(A) 配当等収益 △	20円	115円
受取利息	3	115
支払利息 △	23	-
(B) 有価証券売買損益	13,361,304	37,059,334
売買益	13,715,076	37,747,271
売買損 △	353,772	△ 687,937
(C) 信託報酬等 △	2,524,690	△ 2,431,739
(D) 当期損益(A + B + C)	10,836,594	34,627,710
(E) 前期繰越損益金 △	42,080,222	△ 31,308,649
(分配準備積立金) (5,224,799)	(6,440,466)
(繰越欠損金) (△	47,305,021)	(△ 37,749,115)
(F) 追加信託差損益金* △	261,497,535	△248,716,055
(配当等相当額) (7,705,831)	(7,431,515)
(売買損益相当額) (△	269,203,366)	(△256,147,570)
(G) 合計(D + E + F) △	292,741,163	△245,396,994
(H) 収益分配金 △	2,160,315	△ 2,052,600
次期繰越損益金(G + H) △	294,901,478	△247,449,594
追加信託差損益金 △	261,497,535	△248,716,055
(配当等相当額) (7,728,462)	(7,441,551)
(売買損益相当額) (△	269,225,997)	(△256,157,606)
分配準備積立金	6,871,482	8,627,420
繰越欠損金 △	40,275,425	△ 7,360,959

(注1) **(B)有価証券売買損益**は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) **(C)信託報酬等**は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) **(E)前期繰越損益金**とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) **(F)追加信託差損益金***とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注5) 当作成期の信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するため要した費用は1,262,936円です。

分配金の計算過程

項目	第86期	第87期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,806,998円	4,239,554円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	7,728,462円	7,441,551円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	5,224,799円	6,440,466円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	16,760,259円	18,121,571円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	155.16円	176.57円
(g) 分配金	2,160,315円	2,052,600円
(h) 分配金(1万口当たり)	20円	20円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	<p>①ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に投資することにより、セクター・銘柄を選択し、幅広く分散投資することで、中長期的に安定した収益の確保および信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジ（為替リスクの回避）を行いません。運用の指図に関する権限の一部をザ・パトナム・アドバイザー・カンパニー・エルエルシーに委託します。</p> <p>②ブルームバーグ汎欧州総合インデックス（円換算ベース）をベンチマークとし、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に努めます。</p>	
主要運用対象	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド受益証券
	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	主にユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等
運用方法	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン	<p>以下の様な投資制限のもと運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	<p>以下の様な投資制限のもと運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への投資には、制限を設けません。
分 配 方 針	<p>毎決算時に、原則として経費控除後の利子等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p>	

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン マザーファンド

運用報告書

第 42 期

(計算期間：2023年11月16日～2024年5月15日)

運用方針	<p>①主にユーロ建ての欧州の公社債に分散投資を行い、中長期的に安定した収益の確保および信託財産の成長を図ることを目標とした運用を行います。</p> <p>外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	主要運用 対象	<p>主にユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等</p>
	<p>②ブルームバーグ汎欧州総合インデックス（円換算ベース）をベンチマークとし、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に努めます。</p> <p>③運用にあたってはザ・パトナム・アドバイザリー・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限（国内の短期金融資産の運用の指図に関する権限を除きます）を委託します。</p>		運用方法



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

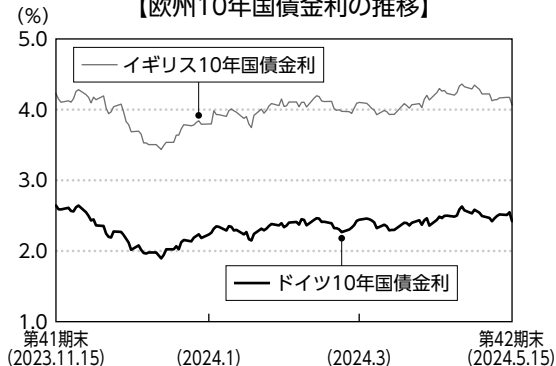
運用経過

2023年11月16日～2024年5月15日

投資環境

欧州債券市況

【欧州10年国債金利の推移】



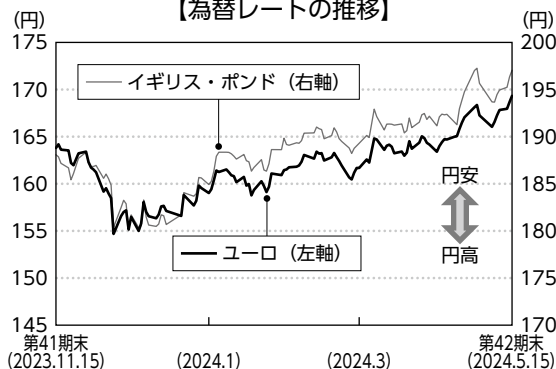
(注) ブルームバーグのデータを使用しています。

ドイツ10年国債金利は期を通じてみるとおおむね同水準となりました。期初から12月末にかけては、中東情勢の悪化により投資家のリスク回避姿勢が強まったことを受けて金利は低下しました。年明け以降は欧州中央銀行（ECB）高官による早期利下げをけん制する発言や米金利の上昇に追随するかたちで金利は再び上昇しました。当期末にかけては、4月に発表された欧州各国の消費者物価指数（CPI）が国によってまちまちの結果となったことを受けて、金利は上下したものの水準は大きく変化しませんでした。

イギリス10年国債金利は期を通じてみるとおおむね同水準となりました。期初から12月末にかけては、イングランド銀行（BOE：中央銀行）の利上げの終了が意識されたことを受けて金利は低下基調で推移しました。当期末にかけては、ECB高官による早期利下げをけん制する発言などから金利が上昇する場面があったものの、強弱材料が入り乱れる中、横ばいで推移しました。

欧州為替市況

【為替レートの推移】

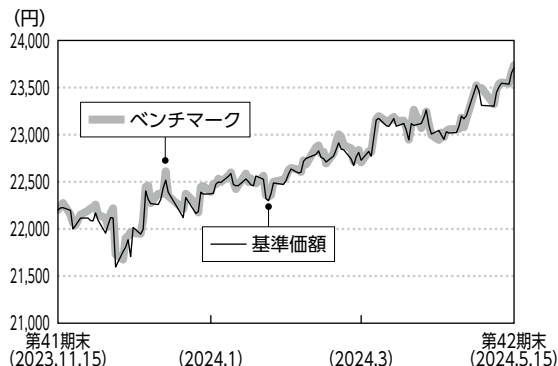


(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

ユーロ／円相場は期を通じて見るとユーロ高円安となりました。期初から12月上旬にかけては、欧米政策金利がピークに達したとの見方からユーロ安円高となりましたが、年が明けるとECBの早期利下げ観測が後退し、ユーロ高円安が進行しました。当期末にかけては、日銀の金融政策決定会合において金融政策の大きな変更が実施されなかったことや、S&Pグローバルが公表する4月のユーロ圏のPMIにおいて製造業・サービス業の景況感の改善が確認されたことからユーロ高円安基調で推移しました。

イギリス・ポンド／円相場は期を通じて見るとイギリス・ポンド高円安となりました。期初から12月下旬にかけて、世界的な円高の流れを受けてイギリス・ポンド安円高基調で推移しました。1月から3月にかけては、日銀の追加利上げ観測の後退からイギリス・ポンド高円安となりました。当期末にかけても、日銀が追加利上げを見送ったことから、イギリス・ポンド高円安基調で推移しました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・12月上旬から当期末にかけて、日銀の金融政策決定会合において金融政策の大きな変更が実施されなかったことやS & Pグローバルが公表する4月のユーロ圏のHCOB総合購買担当者景気指数(PMI)において製造業・サービス業の景況感の改善が確認されたことから、ユーロ高円安基調で推移したこと

<下落要因>

- ・期初から12月上旬にかけて、欧米政策金利がピークに達したとの見方からユーロ安円高となったことや世界的な円高の流れを受けてイギリス・ポンド安円高となったこと

ポートフォリオ

主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に分散投資することで、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努め、中長期的な信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

当マザーファンドのポートフォリオの内容については、運用委託先であるザ・パトナム・アドバイザー・カンパニー・エルエルシーのデータに基づき作成しています（一部データを除きます）。

当期末の保有債券は、組入比率の高い順に国債（54.9%）、投資適格社債（41.9%）、エマージング債券（0.7%）としています。投資適格社債の組み入れを対ベンチマーク比で多めの配分とした一方、政府・国際機関債等を少なめの配分としました。前期末と比較すると投資適格社債や国債の配分を引き上げました。

当期のデュレーションは対ベンチマーク比で中立近辺に調整し、平均格付は前期末より引き続き「A格」としています。

(注1) 比率は外貨建資産に対する評価額比です。

(注2) デュレーションとは、債券投資におけるリスク度合いを表す主要な指標の一つで、金利変動に対する債券価格の反応の大きさ（リスクの大きさ）を表します。デュレーションが長いほど、金利変動に対する債券価格の反応は大きくなります。以下同じです。

(注3) 原則として格付はムーディーズ社、S & P社、フィッチ社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、当マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当マザーファンドにかかる格付ではありません。

ベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+6.8%となり、ベンチマーク騰落率(+6.9%)を小幅に下回りました。

これは12月の欧州金利低下局面にデュレーションをやや短期化していたことなどがマイナスとなったことによるものです。

今後の運用方針

欧州経済については、ユーロ圏の2024年1－3月期の実質域内総生産（GDP）成長率（改定値）は、+0.3%と3四半期ぶりにプラスになりました。金融政策については、ECBは4月の理事会において、5会合連続で政策金利の据え置きを決定しており、引き続き動向を注視していきます。

今後の運用については、金利変動リスクの大きさを示すデュレーションは、ベンチマーク対比で現在は中立近辺に調整していますが、市場動向に応じて調整します。国・地域別配分は、ベンチマーク対比で現在はスイス、イギリス等を多め、ベルギー、フランス等を少なめとしていますが、機動的に調整を行います。債券種別配分は、ベンチマーク対比で引き続き、投資適格社債の組み入れを多め、政府・国際機関債等の組み入れを少なめとする方針です。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	ベンチマーク	期中騰落率	債券組入比率	純資産総額
	円	%		%	%	百万円
38期(2022年5月16日)	19,817	△ 6.3	18,578	△ 7.2	96.1	977
39期(2022年11月15日)	19,411	△ 2.0	18,308	△ 1.5	96.5	926
40期(2023年5月15日)	19,957	2.8	18,634	1.8	96.4	924
41期(2023年11月15日)	22,202	11.2	20,746	11.3	95.3	972
42期(2024年5月15日)	23,710	6.8	22,181	6.9	96.7	952

(注) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	債券組入比率
	円	%		%	%
(期首) 2023年11月15日	22,202	—	20,746	—	95.3
11月末	22,170	△0.1	20,799	0.3	95.3
12月末	22,389	0.8	20,884	0.7	96.2
2024年1月末	22,468	1.2	21,058	1.5	96.0
2月末	22,746	2.5	21,323	2.8	96.7
3月末	23,090	4.0	21,631	4.3	96.1
4月末	23,526	6.0	21,981	6.0	96.1
(期末) 2024年5月15日	23,710	6.8	22,181	6.9	96.7

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2023年11月16日～2024年5月15日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	3円	0.012%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.012)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.000)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	3	0.012	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（22,646円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2023年11月16日～2024年5月15日

公社債

			買付額	売付額	
外国	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 231	千イギリス・ポンド 350	
	デンマーク	国債証券	千デンマーク・クローネ 111	千デンマーク・クローネ 215	
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデン・クローナ 141	千スウェーデン・クローナ -	
	ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ 174	千ポーランド・ズロチ 276	
	ユーロ	アイルランド	国債証券	千ユーロ 37	千ユーロ 36
		フランス	国債証券	9	57
		ドイツ	国債証券	89	40
		スペイン	国債証券	9	30
		イタリア	国債証券	11	51
		オーストリア	国債証券	45	37
その他		社債券	-	127	

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 地域は発行通貨によって区分しています。また、その他には国際機関等を含みます。以下同じです。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2023年11月16日～2024年5月15日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
UK TREASURY	27,740	UK TREASURY	55,227
UK TREASURY	16,553	UBS GROUP	21,498
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	11,251	UK TREASURY	11,791
REPUBLIC OF AUSTRIA	7,282	POLAND GOVERNMENT BOND	10,485
POLAND GOVERNMENT BOND	6,605	BUNDESobligation	6,362
IRELAND GOVERNMENT BOND	6,081	REPUBLIC OF AUSTRIA	6,010
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	3,754	KINGDOM OF DENMARK	4,724
KINGDOM OF DENMARK	2,442	IRELAND GOVERNMENT BOND	4,534
BUONI POLIENNALI DEL TES	1,728	BUONI POLIENNALI DEL TES	3,279
BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1,570	BUONI POLIENNALI DEL TES	3,223

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれていません）で、外国公社債は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2024年5月15日現在

外国（外貨建）公社債

区分	当期末								
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満	
イギリス	千イギリス・ポンド 720	千イギリス・ポンド 658	千円 129,777	% 13.6	% -	% 8.8	% 4.8	% -	
スイス	千スイス・フラン 100	千スイス・フラン 112	19,397	2.0	-	0.6	1.4	-	
デンマーク	千デンマーク・クローネ 210	千デンマーク・クローネ 221	5,034	0.5	-	0.3	0.3	-	
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 200	千ノルウェー・クローネ 187	2,721	0.3	-	-	0.3	-	
スウェーデン	千スウェーデン・クローナ 890	千スウェーデン・クローナ 867	12,546	1.3	-	0.1	1.2	-	
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 170	千ポーランド・ズロチ 171	6,798	0.7	-	-	0.7	-	
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ							
	アイルランド	50	45	7,656	0.8	-	0.8	-	-
	オランダ	400	384	65,131	6.8	-	6.7	0.2	-
	ベルギー	150	154	26,203	2.8	-	1.4	1.4	-
	フランス	760	708	119,943	12.6	-	9.6	3.0	-
	ドイツ	380	339	57,474	6.0	-	5.9	0.2	-
	ポルトガル	60	49	8,430	0.9	-	0.9	-	-
	スペイン	340	344	58,327	6.1	-	2.8	3.1	0.2
	イタリア	500	504	85,413	9.0	-	4.6	4.3	-
	フィンランド	40	33	5,694	0.6	-	0.6	-	-
	オーストリア	90	73	12,507	1.3	-	0.5	0.8	-
その他	1,920	1,758	297,791	31.3	-	13.5	15.7	2.1	
合計	-	-	920,850	96.7	-	57.2	37.2	2.2	

(注1) 外貨建金額は、原則として証券会社、価格情報会社等より入手した時価により評価したものです。また邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額（評価額）の比率です。

(注3) 格付については証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド

(外国公社債の内訳)

銘柄名		利率	償還年月日	額面金額	評価額	
					千円	邦貨換算金額
イギリス		%		千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円
国債証券	UK TREASURY	0.3750	2026/10/22	160	145	28,709
	UK TREASURY	6.0000	2028/12/07	80	86	17,045
	UK TREASURY	4.5000	2034/09/07	90	92	18,188
	UK TREASURY	3.2500	2044/01/22	220	181	35,830
	UK TREASURY	4.0000	2060/01/22	40	35	7,091
	UK TREASURY	2.5000	2065/07/22	10	6	1,236
	UK TREASURY	3.5000	2068/07/22	20	16	3,194
社債券	APPLE INC	3.0500	2029/07/31	100	93	18,479
小計		-	-	-	-	129,777
スイス				千スイス・フラン	千スイス・フラン	
国債証券	SWITZERLAND	4.0000	2028/04/08	70	78	13,525
	SWITZERLAND	1.5000	2042/04/30	30	34	5,871
小計		-	-	-	-	19,397
デンマーク				千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ	
国債証券	KINGDOM OF DENMARK	0.5000	2027/11/15	120	111	2,533
	KINGDOM OF DENMARK	4.5000	2039/11/15	90	110	2,501
小計		-	-	-	-	5,034
ノルウェー				千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ	
国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	2.0000	2028/04/26	200	187	2,721
小計		-	-	-	-	2,721
スウェーデン				千スウェーデン・クローナ	千スウェーデン・クローナ	
国債証券	SWEDISH GOVERNMENT	1.0000	2026/11/12	810	776	11,239
	SWEDISH GOVERNMENT	3.5000	2039/03/30	80	90	1,306
小計		-	-	-	-	12,546
ポーランド				千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ	
国債証券	POLAND GOVERNMENT BOND	5.7500	2029/04/25	170	171	6,798
小計		-	-	-	-	6,798
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ	
アイルランド						
国債証券	IRELAND GOVERNMENT BOND	1.1000	2029/05/15	40	36	6,251
	IRELAND GOVERNMENT BOND	2.0000	2045/02/18	10	8	1,404
小計		-	-	-	-	7,656
オランダ						
国債証券	NETHERLANDS GOVERNMENT	0.5000	2026/07/15	10	9	1,606
	NETHERLANDS GOVERNMENT	0.2500	2029/07/15	40	35	5,978
	NETHERLANDS GOVERNMENT	3.7500	2042/01/15	50	55	9,405
社債券	HALEON NL CAPITAL BV	2.1250	2034/03/29	100	86	14,639
	ING GROEP NV	1.6250	2029/09/26	200	197	33,500
小計		-	-	-	-	65,131

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド

銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額		
				千ユーロ	千円	
ユーロ	%		千ユーロ	千ユーロ	千円	
ベルギー						
国債証券	BELGIUM KINGDOM	1.0000	2026/06/22	80	76	12,987
	BELGIUM KINGDOM	4.2500	2041/03/28	70	78	13,216
小計				-	-	26,203
フランス						
国債証券	FRANCE (GOVT OF)	0.5000	2026/05/25	10	9	1,608
	FRANCE (GOVT OF)	2.7500	2027/10/25	60	59	10,099
	FRANCE (GOVT OF)	0.5000	2029/05/25	170	151	25,640
	FRANCE (GOVT OF)	0.0000	2030/11/25	190	157	26,741
	FRANCE (GOVT OF)	4.5000	2041/04/25	40	46	7,815
	FRANCE (GOVT OF)	3.2500	2045/05/25	10	9	1,660
	FRANCE (GOVT OF)	4.0000	2055/04/25	80	87	14,882
社債券	CREDIT AGRICOLE SA	2.6250	2027/03/17	100	97	16,432
	TOTAL CAPITAL INTL SA	1.4910	2030/09/04	100	88	15,061
小計				-	-	119,943
ドイツ						
国債証券	BUNDES OBLIGATION	2.2000	2028/04/13	10	9	1,666
	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	0.0000	2031/08/15	80	67	11,358
	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2.5000	2044/07/04	210	202	34,341
	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	1.2500	2048/08/15	80	59	10,107
小計				-	-	57,474
ポルトガル						
国債証券	OBRIGACOES DO TESOURO	0.3000	2031/10/17	60	49	8,430
小計				-	-	8,430
スペイン						
国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.9500	2026/04/30	10	9	1,654
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.5000	2027/04/30	80	76	12,955
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.1500	2028/10/31	90	97	16,591
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.2500	2030/10/31	40	35	6,063
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	3.5500	2033/10/31	20	20	3,458
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4.2000	2037/01/31	20	21	3,635
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.1500	2044/10/31	50	59	10,118
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	2.9000	2046/10/31	20	17	2,939
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.0000	2050/10/31	10	5	910
小計				-	-	58,327
イタリア						
国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	6.5000	2027/11/01	220	242	41,119
	BUONI POLIENNALI DEL TES	1.6500	2032/03/01	160	139	23,542
	BUONI POLIENNALI DEL TES	4.0000	2037/02/01	10	10	1,701
	BUONI POLIENNALI DEL TES	4.7500	2044/09/01	100	106	18,026

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド

銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額		
				千ユーロ	千円	
ユーロ	%		千ユーロ	千ユーロ	千円	
イタリア						
国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	1.7000	2051/09/01	10	6	1,024
小計		-	-	-	-	85,413
フィンランド						
国債証券	FINNISH GOVERNMENT	1.1250	2034/04/15	40	33	5,694
小計		-	-	-	-	5,694
オーストリア						
国債証券	REPUBLIC OF AUSTRIA	0.5000	2029/02/20	50	44	7,582
	REPUBLIC OF AUSTRIA	1.5000	2047/02/20	40	29	4,924
小計		-	-	-	-	12,507
その他						
特殊債券	EQUINOR ASA	1.2500	2027/02/17	100	94	15,982
社債券	AMERICAN TOWER CORP	1.9500	2026/05/22	100	96	16,302
	AMGEN INC	2.0000	2026/02/25	120	116	19,708
	AT&T INC	2.0500	2032/05/19	130	114	19,434
	BANK OF AMERICA CORP	1.1020	2032/05/24	115	96	16,307
	BECTON DICKINSON AND CO	1.9000	2026/12/15	100	95	16,217
	CHUBB INA HOLDINGS INC	1.5500	2028/03/15	100	92	15,709
	CITIGROUP INC	1.5000	2028/10/26	200	183	31,042
	GOLDMAN SACHS GROUP INC	4.0000	2029/09/21	50	51	8,691
	JPMORGAN CHASE & CO	2.8750	2028/05/24	225	220	37,336
	PROCTER & GAMBLE CO/THE	3.2500	2031/08/02	130	130	22,034
	PROLOGIS LP	3.0000	2026/06/02	100	98	16,704
	UBS GROUP	0.6500	2029/09/10	150	128	21,744
	UBS GROUP AG	0.6250	2033/02/24	200	151	25,688
	VERIZON COMMUNICATIONS	1.2500	2030/04/08	100	87	14,886
小計		-	-	-	-	297,791
ユーロ小計		-	-	-	-	744,574
合計		-	-	-	-	920,850

投資信託財産の構成

2024年5月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	920,850	96.2
コール・ローン等、その他	36,695	3.8
投資信託財産総額	957,545	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお5月15日における邦貨換算レートは、1米ドル156.53円、1イギリス・ポンド197.04円、1スイス・フラン172.69円、1デンマーク・クローネ22.70円、1ノルウェー・クローネ14.49円、1スウェーデン・クローナ14.47円、1ポーランド・ズロチ39.675円、1ユーロ169.33円です。

(注2) 外貨建純資産(950,583千円)の投資信託財産総額(957,545千円)に対する比率は99.3%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年5月15日現在)

項目	当期末
(A) 資産	1,022,497,658円
コール・ローン等	26,106,832
公社債(評価額)	920,850,185
未収入金	66,339,388
未収利息	8,952,960
前払費用	248,293
(B) 負債	69,879,724
未払金	66,137,888
未払解約金	3,741,836
(C) 純資産総額(A-B)	952,617,934
元本	401,780,919
次期繰越損益金	550,837,015
(D) 受益権総口数	401,780,919口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,710円

(注1) 期首元本額 437,838,097円
期中追加設定元本額 16,146,608円
期中一部解約元本額 52,203,786円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン 328,499,207円
ニッセイ／パトナム・毎月分配ユーロインカムオープン 73,281,712円

損益の状況

当期(2023年11月16日~2024年5月15日)

項目	当期
(A) 配当等収益	11,862,716円
受取利息	11,820,686
その他収益金	42,458
支払利息	△ 428
(B) 有価証券売買損益	50,616,215
売買益	55,179,821
売買損	△ 4,563,606
(C) 先物取引等損益	△ 213,340
取引益	116,557
取引損	△ 329,897
(D) 信託報酬等	△ 112,461
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	62,153,130
(F) 前期繰越損益金	534,232,130
(G) 追加信託差損益金	20,043,283
(H) 解約差損益金	△ 65,591,528
(I) 合計(E+F+G+H)	550,837,015
次期繰越損益金(I)	550,837,015

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (G)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (H)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ファンドのベンチマーク等について

- ・ブルームバーグ汎欧州総合インデックス（円換算ベース）

ブルームバーグ汎欧州総合インデックスは、ブルームバーグが公表しているインデックスであり、汎欧州通貨建て投資適格債券市場のパフォーマンスを表します。ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。なお、「円換算ベース」とは同インデックスをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。